【様式３】

本業務の取組体制

１　対象業務件名　武蔵野公会堂改修等工事設計業務

２　管理技術者氏名

３　主任技術者氏名

（各担当者の資格、建築士事務所登録通知の写しを添付すること）。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 担当分野 | 担当技術者名 | 経験年数 | 主要実績の概要 | 資格 |
| 意匠 |  |  |  |  |
| 構造 |  |  |  |  |
| 電気設備 |  |  |  |  |
| 機械設備 |  |  |  |  |
| 積算 |  |  |  |  |

※担当分野の欄について、その他の分野（施工計画、デザイン監修、ランドスケープ、インテリア、音響、照明デザイン等）がある場合は、項目を追記し、取組体制を記入すること。

※主要実績の概要の欄には、実施要領記載の劇場・ホール施設、及び類似施設を優先し、令和５年８月末までに設計業務が完了した又は完了を見込んでいる施設について、施設名・用途・構造・規模を２件まで記載すること。なお、完了見込みの場合は完了予定日を記載すること。

※意匠担当者の実績のうち、改修に関するものは、冒頭に[改修]と記載すること。

※積算担当者の実績については、公共工事を優先して記入すること。

※担当技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名に続き所属組織名も記入すること。

※１つの担当分野に複数担当者がいる場合は、空欄箇所に記入、不足する場合は行を追加して記入すること。